

# 目に見える宇宙・見えない宇宙

講師：稲見 華恵

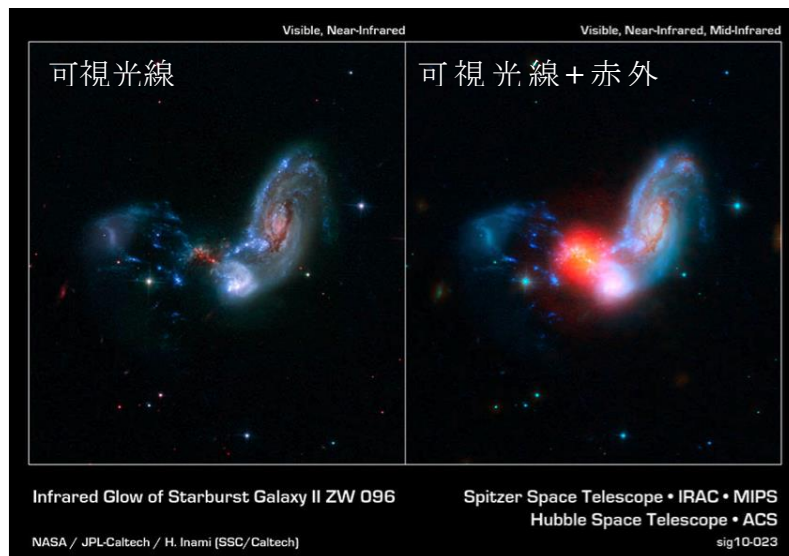
Centre de Recherche Astrophysique de Lyon,  
Centre national de la recherche scientifique, France  
(リヨン天文物理学研究センター／フランス国立科学研究センター)

日時 12月20日(火) 16:20 - 17:50

場所 A館 A301号室

## 概要

宇宙というと、まず何を思い浮かべますか。ロケットや人工衛星でしょうか、夜空に輝く星や月、火星や木星でしょうか。それとも、その先にずっと広がる空間でしょうか。私の専門は天文学、その中でも「系外銀河」です。どこの「系」の「外」かという、銀河系、別名、天の川銀河の外にある銀河が研究の対象です。無数の星の集まりである銀河を調べることで、宇宙の歴史を解き明かそうとしています。我々が見える光、可視光線で捉えた銀河の写真は、きっと見慣れているでしょう(下図左)。しかし、可視光線でみただけでは、その銀河の一側面しか見えていません。銀河は可視光線以外の光も放っているのです(下図右)。本講演では、天文学の基礎を含め、多波長でみた系外銀河についてお話しします。また、宇宙の謎を解明するために、天文学者がどのような挑戦に日々挑んでいるのかも紹介します。



---

稲見華恵氏は2007年卒の物理学科OGです。

世話人：理工学部物理学科 小泉大一 koizumi@meiji.ac.jp